

広報

やまと

7月号
2026 No. 306



表紙 くるぐる農園の看板作り

02-03 特集 すももフェスタ 2026 開催

04-07 シマの話題

08-11 越後先生のしま診療だより、ほか

12-16 お知らせ、大和村長のフォトダイアリー、ほか

今年のスモモ総生産量 30 トン

今年のスモモの傾向は？

大和村を代表する特産品・スモモ。今年は2月の開花が1週間ほど遅れたため収穫時期のずれ込みが心配されましたが、収穫は例年どおり5月下旬に始まりました。数年ぶりの豊作が期待される中、収穫開始直後に台風6号が接近。多くの果実が落下したほか、枝が折れるなどの被害も見られ、生産者にとっては悔しいシーズンとなりました。それでも台風を乗り越えて収穫されたスモモは品質が良く、湯湾釜選果場の取扱いは3Lが16%、2Lが47%を占めるなど大玉中心となりました。

県知事に出荷報告を行いました

6月9日、伊集院村長が塩田知事を訪問し大和村産スモモの出荷報告を行いました。伊集院村長は、スモモを贈呈し「台風による被害はあったものの、例年通り美味しいスモモを出荷することができた」と報告。スモモを試食した塩田知事は「酸味もあって、おいしい」と笑顔で話されていました。皇室献上されるなど付加価値も高まりつつある大和村のスモモ。今後もさらなる販路拡大を目指し、その魅力を全国に発信していきます。

すももフェスタを開催

6月14日、すももフェスタを開催しました。今年は会場をアマミノクロウサギミュージアムくるぐるに移して開催。開場前の7時半には、あいにくの雨にもかかわらずスモモを買い求める長い列ができ、大和村のスモモの人気の高さがうかがえました。

ステージでは、奄美民謡大賞最高賞を受賞された大和村観光大使「奄美島唄デュオすもも」

の指宿桃子さんがのびやかな歌声を披露。飲食ブースでは、スモモを使った限定メニューなどが並び、多くの来場者が旬の味を楽しみました。また、スモモの収穫体験やジャムづくり体験、奄美少年自然の家のワークショップも好評でした。会場は子どもから大人まで笑顔であふれ、大和村の特産品であるスモモの魅力を多くの来場者に伝える機会となりました。

来年も楽しみにしています！

7月23日（木）、果樹農家による今年のスモモ出荷反省会が開催されました。今後も高品質の大玉栽培を目指し、摘果作業と園地適正管理を呼びかけました。また、今年発生の多かったカメムシや黒班病などについても予防の徹底を呼びかけました。

来シーズンも大和村のスモモを全国に届けられるよう各種助成を継続します。農家の皆さんも適正な管理等に努めていただきますようお願いいたします。

来年も美味しいスモモを楽しみにしています！



実証農園でも落ちた果実が目立ちました



大きく立派なスモモを贈呈



すももフェスタ 2026 開催



自然保護活動が全国で評価

大和小学校が、環境省などが主催する「第80回愛鳥週間 全国野鳥保護のつどい」における野生生物保護功労者表彰で文部科学大臣賞を受賞しました。長年にわたり取り組んできた野生生物保護活動が高く評価されたものです。

同校では、昭和38年から平成2年まで続いた特別天然記念物アマミノクロウサギの飼育実績を生かした環境教育をはじめ、外来種の駆除活動や稚魚放流、海岸清掃など、地域の自然環境を守る実践活動を継続しています。また、校内展示やリーフレットの作成、記念講演などを通して、アマミノクロウサギの保護の歴史や自然環境の大切さを地域へ発信してきました。

今回の受賞は、在校生だけでなく、長年にわたり野生生物保護活動に取り組み、その思いを受け継いできた歴代の卒業生を含む大和小学校の活動が高く評価されたものです。今後も、大和村の豊かな自然を未来へ引き継ぐ活動が期待されます。



令和8年5月14日 受賞報告会



昭和39年 クロウサギ観察小屋



平成22年 ウォーターレタスの駆除



令和4年 クエの放流

主な取組歴

- ・昭和38年11月～平成2年1月
特別天然記念物アマミノクロウサギの飼育
- ・平成25年3月～現在
大和小校区国直海岸清掃活動「クリーン作戦」
- ・平成27年4月～現在
大和村スタイル「郷土教育カリキュラム」を基にした環境教育
奄美の野生生物調査やフィールドワーク等を実施

受賞歴

- ・アマミノクロウサギ鳥獣保護実践発表大会 全国大会優秀賞（昭和42年）
- ・全国鳥獣保護実践発表大会 全国大会林野庁長官賞（昭和42年）
- ・日本鳥獣保護連盟から感謝状授与（アマミノクロウサギ飼育）（昭和46年）
- ・第65回愛鳥週間「全国野鳥保護の集い」環境省自然環境局長賞受賞（ウォーターレタスの駆除）（平成23年）



梅雨空を駆け抜けろ 第9回ジョギング大会開催



ゴールまでもう少し！



見事抽選に当たった最高齢のランナー

5月31日、第9回大和村ジョギング大会を開催しました。梅雨時期らしい雨模様となりましたが、村内外から総勢175名が参加し、熱気あふれる大会となりました。

本大会は、参加者の健康・体力づくりの意識を高め、生涯スポーツの充実を図るため開催しています。2.5km、4.5km、9kmの3コースがあり、それぞれの体力や目的に合わせて3歳から84歳までの幅広い世代の方が参加。大和村体育館前を出発したランナーたちは、大和村の景色を楽しみながら、爽やかな汗を流していました。親子でゴールを目指す姿も見られるなど、大会をきっかけに家族で体力づくりに取り組む様子もうかがえました。

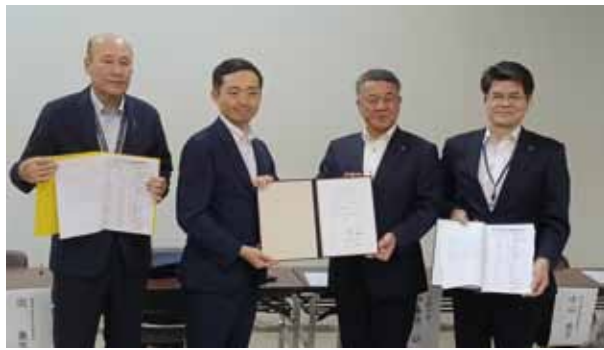
ゴール後には抽選会も行われ、温泉利用券や大和村特産品などを受け取った当選者からは笑みがこぼれていました。

また来年も多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。



共同研究はじまる

麻布大学とアマミノクロウサギミュージアムくるぐるとの共同研究が行われました。昨年12月に締結した同大学生命・環境科学部との包括連携協定に基づくもので学生5名が村におよそ1か月半滞在し、クロウサギのロードキルと農作物被害対策の構築に向けてフィールドワークに取り組みました。この日は、道路への侵入防止ネットを点検し、クロウサギの通り抜けが起きている箇所を特定していました。今後も継続して共同研究を進め、人と動物の共存や地域の持続的発展を目指します。



村ゆかりの資料を継承

6月29日、奄美市立奄美博物館で歴史民俗資料移管調印式が行われ、伊集院村長、中山教育長が出席しました。同博物館に収蔵されている大和村ゆかりの資料のうち、ノロの祭祀道具や薩摩藩関係の古文書など7件が大和村へ移管されます。村では昨年度、旧今里中学校に空調設備を備えた収蔵施設を整備しており、今後はこの施設で適切に保存・管理を行います。村の歴史や文化を伝える貴重な資料を村内で保存・活用し、次世代への継承につなげていきます。



機内で広がる支援の輪

5月22日、日本エアコミューター株式会社から機内販売品「奄美の生きもののお楽しみチャーム」の売り上げの一部をアマミノクロウサギミュージアムくるぐるへ寄付をいただきました。このチャームは、奄美の生き物への理解を深めてもらおうとJALふるさとアンバサダーが考案し、大島紬とレザーを用いて「紬レザーかすり」で手作りされています。寄付金は、アマミノクロウサギの生態に関する調査研究などに活用させていただきます。温かいご支援に心より感謝申し上げます。



百歳の節目を祝う

5月4日、大原久子さん（大正15年生まれ）が100歳を迎えられ、伊集院村長から記念品と敬老祝い金が手渡されました。久子さんは、「101歳、102歳を目指していきたい」と話していました。久子さんは、大和村のホームヘルパー第1号として従事されたり、民生委員や生け花講師としても活躍されたりと長きにわたり多くの人のためにご尽力されてこられました。息子の正三さんは、「人と関わるのが好きな母なので施設でも楽しく過ごしているようだ。これからも長生きしてほしい」と語ってくれました。



大和村連合郷友会 開催

6月12日、奄美観光ホテルにおいて奄美在住大和村連合郷友会（喜島義郎 会長）の総会と懇親会が開催されました。奄美に在住する村出身者及びその親族で組織され、会員の愛郷心を培い村の発展に寄与することを目的とした団体。村出身者等およそ100名が参加し、会員との交友を深めました。村では抽選会を企画し、多くの方に喜んでいただきました。今後とも出身者の皆様のお力添えをいただきながら大和村の発展に努めてまいります。



大和村から全国の舞台へ！

大和村大和出身の杉島大翔さん（鹿児島商業高校）が、県高校総合体育大会バドミントン競技で活躍しました。杉島さんは男子シングルスとダブルスで優勝し、団体戦では準優勝を果たしました。この結果、九州大会と全国大会への出場を決め、高校最後の大舞台で全国の強豪を相手に県代表として堂々と戦い抜きました。杉島さんは、「いつも温かい応援ありがとうございます。10月の国体や大学でのインカレ出場を目指してさらに練習に励みます！」と今後の目標を語ってくれました。



長年の貢献に感謝

6月12日、大和村は株式会社日本管財環境サービス（代表取締役 若松雅弘氏）へ感謝状を贈呈しました。同社は1998年から約28年にわたり、大和村衛生センター（し尿処理施設）の維持管理・運営を担い、公衆衛生の確保と地域環境の保全に貢献いただいています。また、今年度から大和事業所長の森亮さんが湯湾釜集落の区長を兼任してくださっています。長年にわたる安定した施設運営や環境行政への貢献に加え、地域活動への協力に対し感謝状を贈呈しました。



未来につながる職場体験

5月20日から22日まで、アマミノクロウサギミュージアムくるぐるで大和中学校の就業体験を受け入れました。くるぐるでの体験を希望したのは、動物に関わる仕事に興味があるという南優聖さん（大和中2年）。飼育動物のエサの準備や、顕微鏡を使ったクロウサギのフンの観察など、飼育研究施設ならではの仕事に目を輝かせながら取り組む姿が見られました。こうした体験が、地域の仕事について理解を深め将来の進路を考えるきっかけとなることが期待されます。



保健福祉課

元気な時間

大和村民の元気のために
保健福祉課から元気情報を
毎号お届けします！

国民健康保険税を滞納していると…10割負担に！

災害その他特別な事情がないにもかかわらず、1年以上前の国民健康保険税を滞納していると、「特別療養費」の支給に変更する場合があります。対象となる方には、「特別療養費の支給に係る事前通知書」を7月に送付しています。

特別療養費の支給対象になると

医療機関等を受診した際、窓口で医療費の全額（10割）を支払わなくてはなりません。その後、役場へ申請することで、支払った医療費から本来の自己負担分を除いた額が「特別療養費」として支給されます。

（例）自己負担割合が3割の場合、後日申請することで7割分の払い戻しを受けることができます。

大和村国民健康保険の資格確認書等は、毎年8月1日に更新しています。「特別療養費」の対象となる方には、更新後の8月からは「資格確認書（特別療養費）」または「資格確認書（特別療養費）のお知らせ」を送付します。

国民健康保険税は

納期限までに納めましょう。

国民健康保険税は、加入者の皆さまが安心して医療を受けるための大切な財源です。

納付が困難な事情がある場合は、
そのままにせず、お早めに
住民税務課へご相談ください。



越後先生の

しま診療だより

「最近、昼間に眠い」「家族から『呼吸が止まっている』と言われた」「大きいびきをかく」

このような症状は、睡眠時無呼吸症候群（SAS）のサインかもしれません。

睡眠時無呼吸症候群とは、寝ている間に何度も呼吸が止まる病気です。自分では気づきにくいので、放置されている方も少なくありません。しかし、SASは単なる「いびきの病気」ではありません。放置すると、高血圧や糖尿病などの生活習慣病をはじめ、脳卒中や心筋梗塞、突然死のリスクが高まることも知られています。

また、日中の強い眠気による交通事故や転倒、うつ病にもつながります。

特に、「肥満傾向がある」「血圧が高い」「糖尿病がある」「首が太い」「お酒をよく飲む」「いびきが大きいと言われる」といった方は注意が必要です。

「いびき」だけではありません 睡眠時無呼吸症候群にご注意ください

文／医師 越後 整

一方で、やせている方でも発症することがあります。

「年のせいかな」と思っていた疲れや眠気が、実はSASだったというケースもあります。

現在は、ご自宅でできる簡易検査があります。小さな機械をつけて一晩眠るだけで、無呼吸の有無を調べることができます。

「いびきくらい大丈夫」と思わず、気になる方はお気軽に診療所へご相談ください。毎日の睡眠を見直すことが、健康寿命を延ばす第一歩になります。



くろぐるの道

くろぐるを身近に感じる3日間



7月22日から3日間行われた夏休みの学習教室・大和っ子スクールの活動で、村内の子どもたちと一緒に「くろぐる農園」の看板を作成しました。

くろぐるで飼育しているクロウサギには、野生で食べている植物を毎日山から採集して与えています。その植物を安定して与えられようように約10種類を栽培しているのが「くろぐる農園」です。

高学年はくろぐるスタッフ直筆の文字に丁寧に色を入れ、低学年は自分たちの手形をぺたぺたとスタンプして彩りを添えてくれました。翌日はグループに分かれてクロウサギの食べる植物を探し

インスタ



HP



アマミノクロウサギミュージアム Quru Guru
の取組等を紹介していきます。

出して採集し、「よるにわ」のケンタに与えました。

3日目は村内のクロウサギの分布を示す「アマミノクロウサギうんこマップ」を作成。昨年くるぐるで実施した村内の県道及び村道の糞塊調査の結果を踏まえ、子どもたちが地図にフンを模した黒い丸シールを貼っていました。出来上がった地図をながめて、「自分が住んでいるすぐ近くにクロウサギがいる」ことにあらためて気づいた子どもたち。私たちの生活に欠かせない道路にもたくさん出現することもわかりました。

こうした活動を通じて子ども達が身近な存在であるアマミノクロウサギに愛着をもってくれたら嬉しいです。これからもくるぐるでは、楽しみながら自然や生きものについて学べる活動を続けていきます。

くろぐる YouTube チャンネル
登録お願いします！



大和村の魅力を再発見！デジタルスタンプラリー

文／三田もも子

現在、「大和村デジタルスタンプラリー」が開催されています。これは、村内の施設や名所からなる16カ所の内、5カ所以上を訪れてスマホで2次元バーコードを読み込み、特設サイト内にスタンプを押していくというもの。スタンプの個数によって景品に応募でき、村内利用券などが当たります。スタンプポイントには、まるごと大和村に加盟している飲食店や宿泊施設も多く含まれています。旅行者だけではなく、地元の私たちにとっても面白いと思うのでおすすめします。

まず、スタンプは生活の中で集められます。国直ウミガメ公園や、大和商店などよく行く場所もあるでしょうし、まほろば館や群倉など県道沿いの名所も多いのです。

次に、普段は通り過ぎてしまう場所を訪れる機会になります。今里鯉魚記念碑や嶺山公園など長いこと立ち寄っていないという人も多いのでは？新しい発見があるかもしれません。

さらに、湯湾岳のボードウォーク入り口や、宮古崎の展望台など、なかなか行くことのない場所もあります。

開催は8月31日まで。この夏は、大和村の魅力を再発見してみてください。



スタンプ5個以上で、素敵な景品が当たるチャンス！



大和村集落まるごと体験協議会の活動レポート
は本ーゆっくりできる
ハングスティーの村をめざして



ウリ類等の害虫セグロウリミバエが発見されました カボチャ、ニガウリ、キュウリなどの適切な防除と 不要な果実の除去・廃棄をお願いします

【セグロウリミバエとは】

- ・主にウリ類の果実に被害を与える害虫です
- ・奄美群島内で発見されています
- ・本虫が広がると出荷制限がかかる恐れがあります



幼虫によるヘチマの食害

成虫は8～9mm

【被害を受ける農作物の例】



カボチャ、ニガウリ、キュウリ、ヘチマ、スイカ、メロン、トウガンなどのウリ類全般



スモ、バンジロウ、ドラゴンフルーツ、パパイヤ、パッションフルーツ、トマト、ピーマン、インゲンマメ

【生産者・家庭菜園をお持ちの方へのお願い】

①適切な防除

農薬散布などの適切な害虫防除・栽培管理をしてください

令和7年度 技術情報第9号に記載された農薬が使用できます(右記QRコード参照)
(鹿児島県病害虫防除所)



②不要な果実を野外に放置しない

収穫予定のない果実、摘果・収穫後の残渣、野外のウリ科雑草などは畑や庭に放置せず、
地中深くに埋めるか、ビニール袋に密封して速やかに廃棄してください



③島内消費にご協力ください

現在、鹿児島県では、これら作物の移動は規制されていませんが、可能な限り島内で消費
していただくようご協力をお願いします。

【お問い合わせ先】 門司植物防疫所名瀬支所：0997-52-0459

(2025.11.13版)

鹿児島県大島支庁農政普及課特殊病害虫係：0997-52-0299

奄美署管内でも被害が出ています！

令和7年度は、認知件数16件、被害額は約9,570万円！

特殊詐欺 診断チェックシート

あなたのお金を守るための

Q1. 警察官・検察官などから、「捜査のため、資産を調査する。」「金塊を預かる」などと LINE や電話・ビデオ通話などで連絡があり、お金を振り込んだ、または、今から振り込もうとしている。



ニセ警察詐欺です。

警察はLINEでの連絡・通話をするとは絶対にありません。資産調査の名目で指定口座へ現金振込を指示することはありません。

Q2. 投資コミュニティ・LINE など「優良な投資情報」を信じ、お金を振り込んだ、または、今から振り込もうとしている。



SNS型投資詐欺です。

LINEグループなどを通じて投資に興味を持たせたのちに、ニセの投資アプリに誘導し、投資した資産が増えているように見せて振込を続けさせる手口です。最初は少額の引き出しが可能でも、最終的に、利益を引き出すには「手数料が必要。」などと様々な理由を言われ、引き出すことができません。

Q3. SNS・マッチングアプリなどを通じて知り合った、会ったことのない相手に対してお金を振り込んだ、または、今から振り込もうとしている。



SNS型ロマンス詐欺です。

架空人物を装って親密な関係性を築き、「親の手術費」、「2人の将来のための貯蓄(投資)」など様々な理由で振込をさせる手口です。

ほかにも、犯人たちは様々な手口であなたの資産を狙っています。

詐欺の手口を確認！

警察庁特殊詐欺対策ページ
<https://www.npa.go.jp>

発生状況を
確認！

鹿児島県警察ホームページ



警察庁と都市銀行等の情報連携協定のほか、鹿児島県でも、県内に拠点を置く全ての金融機関と協定を締結し、詐欺の被害拡大防止・撲滅に取り組んでいます。

「詐欺かも？」と思ったら警察へ！



警察相談ダイヤル

#9110

または最寄りの警察署へ



新しい農業委員と最適化推進委員が決まりました！

農業委員会とは？

地域の農地を将来も農地として残し、活かし、耕し続けるために「今使われている農地を、使えるうちに、使える人へ」を基に活動します。

農業委員と農地利用最適化推進委員が一体となり、大和村の農業振興のために活動しております。皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

主な仕事は？

- ・農地の無断転用の監視
- ・農地の売買、貸借の許可
- ・農地転用の確認
- ・農地の調査、指導
- ・農地の利用状況調査（農地パトロール）
- ・農業の担い手の確保
- ・地域農業の活性化のための地域計画の策定と実行 等々

農地利用最適化推進委員

会長



勝 三千也さん
大和浜担当

会長職務代理



藤村 秀久さん
国直・湯湾釜担当



玉野 公和さん
津名久・思勝担当



國副 八重子さん
大金久担当



武本 幸美さん
戸円担当



泉 富保さん
大棚担当



坂元 龍馬さん
名音・志戸勤・今里担当

アピアランスケアとは？
アピアランスとは「外見」という意味。外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケア」のことをいいます。

●保健福祉課より
「がん患者アピアランスケア支援事業拡大のお知らせ」
大和村では、がん患者の方の治療や就労等の社会生活を支援するため、がん患者アピアランスケア支援事業を行っており、脱毛による医療用ウィッグ等に加え、新たに乳房切除による乳房（胸部）補正具の購入費用も助成の対象となります。
□対象者
がんと診断され、その治療を受けた、又は現に治療を受けている方
□頭髪補正具助成（助成上限2万円）
・医療用ウィッグ（全頭用に限り）
・医療用ウィッグ装着時に皮膚を保護するためのネット
□乳房（胸部）補正具（助成上限1万円）
・乳房の変化に対応するための補正下着・補正パッド・専用下着
・人工乳房（乳房再建術等によって体内に埋め込まれたものを除く）
※それぞれの補正具ごとに、1人1回まで申請できます。
■問合せ先
大和村保健福祉課
電話 0997・57・2218



しまロバ隊のinstagram

【個別女性検診のお知らせ】
4月25日の集団女性検診を未受診の方には、個別検診を受診することができます。クーポン券を配布しています。保健福祉課に電話にてお申込みください。
□申込受付期限 9月30日まで
□受診期限 10月31日まで
■問合せ先
大和村保健福祉課
電話 0997・57・2218
【世界アルツハイマーデー】
9月は世界アルツハイマーデー月間で、毎年9月21日は世界アルツハイマーデーです。この機会に認知症について知り、理解を深めてみませんか。奄美群島・熊毛圏域の認知症疾患医療センターと各地域包括支援センターでは、認知症について考える「しまロバ隊」イベントを行っています。しまロバ隊とは、鹿児島県にある認知症疾患医療センターと地域包括支援センターとが協力して行う認知症啓発の取組です。各市町村でテーマを掲げて、住民の皆さんが認知症について考える機会を提供します。イベント予定については、しまロバ隊インスタグラムで公開していきます。

集落巡回バス
きびきび号 運行中！
月・水・金の週3回

※運行日が祝祭日の場合は運休。



← 路線図・時刻表

LINEで防災情報をお届けします

災害時などに避難所情報などの緊急情報をすばやくお知らせします。

登録はこちらから→



大和村 防災課

毎週火曜日・木曜日はバスで温泉へ！ ハナハナ行きバスも運行中！

火曜日午前 ハナハナ滞在 9:49～12:30
国直 9:30 → 湯湾釜 9:32 → 津名久 9:35 → 思勝 9:36 → 大和浜 9:37 → まほろば館 9:42 → ハナハナ 9:49
ハナハナ 12:30 → まほろば館 12:37 → 大和浜 12:42 → 思勝 12:43 → 津名久 12:44 → 湯湾釜 12:47 → 国直 12:49

火曜日午後 ハナハナ滞在 13:55～15:50
今里 13:25 → 志戸勤 13:27 → 名音 13:31 → 戸円 13:36 → 大金久 13:46 → 大棚 13:47 → まほろば館 13:48 → ハナハナ 13:55
ハナハナ 15:50 → まほろば館 15:57 → 大棚 15:58 → 大金久 15:59 → 戸円 16:09 → 名音 16:14 → 志戸勤 16:18 → 今里 16:20

木曜日午前 ハナハナ滞在 9:50～12:30
今里 9:20 → 志戸勤 9:22 → 名音 9:26 → 戸円 9:31 → 大金久 9:41 → 大棚 9:42 → まほろば館 9:43 → ハナハナ 9:50
ハナハナ 12:30 → まほろば館 12:37 → 大棚 12:38 → 大金久 12:39 → 戸円 12:49 → 名音 12:54 → 志戸勤 12:58 → 今里 13:00

木曜日午後 ハナハナ滞在 13:54～15:50
国直 13:35 → 湯湾釜 13:37 → 津名久 13:40 → 思勝 13:41 → 大和浜 13:42 → まほろば館 13:47 → ハナハナ 13:54
ハナハナ 15:50 → まほろば館 15:57 → 大和浜 16:02 → 思勝 16:03 → 津名久 16:04 → 湯湾釜 16:07 → 国直 16:09



※運行日が祝祭日の場合、運休となります。【問合せ】企画観光課 電話 0997-57-2117

無料法律相談のご案内
（奄美法律センター）

奄美市と鹿児島県弁護士会が共同で開催しており、大和村民も無料で相談することができます。
※時間は30分です。（事前に相談内容をまとめておくと効率的です。同じ人が続けてお申込みされることはご遠慮いただいています。）

月	日	担当弁護士名	午前	午後
9	3	岡本 敏徳	—	13:00～16:30
	10	佐用 理紗	9:30～11:30	—
	17	大毛 裕貴	11:00～12:00	13:00～15:30
10	8	野間 修平	—	13:00～16:30
	15	岡本 敏徳	9:30～11:30	—
	22	馬場 美紀子	11:00～12:00	13:00～15:30

【予約】奄美市役所市民協働推進課 電話 0997-52-1111
【問合せ】大和村役場住民税務課 電話 0997-57-2127

Cafe
ムンバカディ



くるぐるでは
カフェのみの
ご利用も大歓迎！

コーヒー 350円～
ベーグルサンド2種 550円～

広報やまとラジオ便
リッスントゥーミーひとみ



放送中
77.7MHz

あまみFMディ！ウェイブ
月～土曜日 9:00 / 14:30

感想・ご意見お待ちしております！

YouTubeで
動画公開中！





ふくやま よ き
福山 与喜さん



父 勇成さん
母 葉瑠菜さん（国直）

保護者からのコメント

沢山食べて元気いっぱい育ってね！
大好きだよ！



大和村長のフォトダイアリー

写真と共に村長の活動を
報告いたします。

今年7月26日、世界自然遺産登録から5周年を迎えました。

沖縄で開催された登録5周年シンポジウムでは、自然保護に携わる方や生業として保全活動に取り組まれている方々の実践を伺い、多くの学びがありました。中でも、辺土名高校の生徒たちが部活動で地域の生きものを研究している取り組みは大変印象的で、身近な自然を見つめる姿勢に刺激を受けるとともに、私たちもまだまだ取り組むべきことがあると感じました。



大和村の特産品販売も行いました

登録から5年、奄美でもさまざまな出来事がありましたが、何より大きな成果は「マングース根絶宣言」ではないでしょうか。世界的にも珍しい外来種駆除の成功事例となり、多くの方々の長年の努力が実を結んだ結果です。

一方で、世界自然遺産への取り組みは、まだ通過点です。外来種対策に加え、ノネコやノヤギ対策など、自然や生きものと共生できる環境づくりを引き続き進めていく必要があります。これからの10年、20年を見据え、奄美の豊かな自然を守り、その価値を未来へつないでいくため、私たちの世代が責任を持って取り組まなければなりません。今後も国や県、関係者の皆さまと連携しながら進めてまいります。

こせきの窓

人口 1334人（△ 20）
男 700人（± 0）
女 634人（△ 20）
世帯 819世帯（△ 2）
6月30日現在
（前年同月比）

ご結婚

おめでとう申し上げます

白石大晴様（戸田）
森優美様（戸田）

お誕生おめでとうございます

森つかげさん

（保護者 信之助・明日華／国直）

久保慶之助さん

（保護者 俊・真白子／大和浜）

お悔やみ申し上げます

元島明様（58歳・湯湾釜）

奥田久美江様（87歳・大棚）

納シゲ様（92歳・名音）

平良秀郎様（56歳・名音）

山元安子様（93歳・思勝）

香典返し（社会福祉協議会へ）

納幸代様（故納シゲ様）

ふるさと納税

ありがとうございます

元野嘉一郎様（埼玉県）

千木良淳様（東京都）

井上えり様（千葉県）

森貴志様（大阪府）

南郷ゆず子様（神奈川県）

碩一志様（大阪府）

服部達也様（東京都）

安藤明菜様（大阪府）

南郷毅様（広島県）

慶田八郎様（鹿児島県）

掲載を希望されない
寄附者様120名

ロードキル

過去最悪のペースで増加中

暗くなりはじめたら、ウサギがいる“かも”運転を！



アミノクロウサギ事故件数
80件
不明・その他 30件

2026年7月3日現在

ケガをしているアミノクロウサギや
死体を見つけたらお電話ください！

奄美野生生物保護センター
電話 0997-55-8620

ご入学おめでとうございます



大棚小学校

右から
ながお 永尾充輝さん
あずみ 安住星虹さん



今年は
2日間開催！

第35回

ひらとみ祭り

8月29日（土）舟漕ぎ競争

開会式 9時30分

競技開始 10時

8月30日（日）ステージショー

子ども神輿 17時30分

ヒーローショー 18時35分

打ち上げ花火 20時

抽選会 20時30分

主催：大和村連合青年団

詳細はこちらから
ご確認ください



←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用の方はここから大和村ホームページへ簡単にアクセスできます。それ以外の方は直接 URL を入力してアクセスしてください。
(<http://www.vill.yamato.lg.jp>)

発行・編集 大和村役場企画観光課
〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜 100 番地
TEL 0997-57-2117 FAX 0997-57-2161
mail:kikaku@vill.yamato.lg.jp
<http://www.vill.yamato.lg.jp>